



第19回日中韓環境教育ネットワーク (TEEN)シンポジウム

# 多様な主体による 持続可能な地域づくり

～ SDGs の達成に向けて～



## 国際的な潮流：SDGs

SDGs (持続可能な開発目標) には、「誰一人取り残さない」という考えのもと、環境・社会・経済などの17分野に亘る多彩なゴールと169のターゲットが掲げられています。

2030年のゴール達成に向けて、世界中の市民・企業・行政などが協働で取り組むための重要なキーワード・新たな物差しとしてSDGsは国内外で大きく動き始めています。

北九州市は、内閣府のSDGs未来都市や、アジア・日本初のOECDのSDGsモデル都市に選ばれるなど、SDGsの達成に向けて積極的に取り組んでいます。

2018  
**10月7日**

参加費  
無料

13:30 - 17:00 (受付: 13:00)

場所 北九州国際会議場メインホール

参加費 無料 定員 500名

言語 日本語 / 英語・中国語・韓国語の  
同時通訳あり

## 日中韓の事例から学ぶ

「誰一人取り残さない」地域や社会を実現するためには、多様な主体がお互いに手を取り合うことが必要不可欠です。北九州市には、公害を克服してきた歴史があり、市民参加による持続可能な地域づくりを目指してきた経験があります。

本シンポジウムでは、SDGsを軸に日本・中国・韓国の事例から、多様な主体による持続可能な地域づくりと日中韓の連携について考えます。



主催



共催



北九州ESD協議会

※日中韓環境教育ネットワーク (TEEN) は、2000年の日中韓環境大臣会合にて、市民レベルの環境共同体意識の向上を具現化するプロジェクトとして始まりました。環境教育に関する情報交換を通じて、日中韓の環境教育ネットワークを推進し、ひいては三カ国における社会の環境意識を向上し、持続可能な社会の構築に資することを目的としています。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。





基調講演 14:30 ~ 15:20



テーマ

## SDGs の達成に向けて、今、私が一番伝えたいこと

国谷 裕子さん キャスター

東京藝術大学理事 / 慶応義塾大学特別招聘教授 / 自然エネルギー財団理事 / 国連食糧農業機関親善大使。  
 米ブラウン大学卒。1993年から2016年までNHK「クローズアップ現代」キャスター。  
 現在、SDGsの取材・啓発活動を行なっている。02年菊池寛賞、11年日本記者クラブ賞受賞。  
 著書に「キャスターという仕事」(岩波新書)

セッション 1 実践報告 13:40 ~ 14:25



🇯🇵 公害の街からSDGs未来都市へ  
 ~ 婦人会が切り拓いた環境都市への挑戦 ~

中園 哲さん  
 北九州市環境ミュージアム 館長



🇨🇳 海岸線から自然学校へ  
 ~ 多様な主体による取組 ~

Jiang Xiaodi さん  
 深セン OCT 湿地自然学校  
 生態カリキュラム開発スーパーバイザー



🇰🇷 地域に根ざしたエネルギー転換への動き  
 ~ ソウル市 Sung-Dae-Gol エコビレッジの事例から ~

Kim Soyoung さん  
 SUNGDAEGOL People 代表

セッション 2 学術報告  
 パネルディスカッション 15:35 ~ 16:50



🇯🇵 北九州 ESD 協議会 12 年間の取組  
 ~ ESD そして SDGs へ ~

近藤 倫明さん  
 北九州市立大学 名誉教授  
 北九州 ESD 協議会 代表



🇨🇳 ESD 推進の地域づくり  
 ~ 事例と考察 ~

Huang Yu さん  
 北京師範大学 教授



🇰🇷 参加や協働、学習を通じた持続可能な  
 地域づくり

Ju Hyungson さん  
 韓国放送通信大学校遠隔教育研究所 研究員

### 申込方法・問い合わせ先

参加をご希望の方は、ウェブサイト <http://www.jeef.or.jp/activities/teen19symposium/> 内のオンライン申込フォームより必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。  
 また、ウェブサイトへのアクセスが難しい場合は、下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、ファックスにてお申し込みください。

公益社団法人日本環境教育フォーラム (平日 9:30 - 17:30)

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-38-5 日能研ビル 1 階

電話 03-5834-2897 FAX 03-5834-2898

メール [teen19symposium@jeef.or.jp](mailto:teen19symposium@jeef.or.jp)

### ●北九州国際会議場へのアクセス



### 第 19 回日中韓環境教育ネットワーク シンポジウム参加申込書

FAX : 03-5834-2898

フリガナ		所属	
氏名			
TEL			
E-mail			